

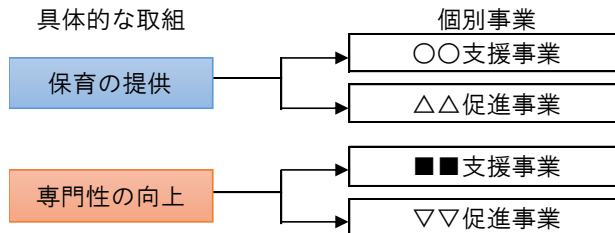
霧島市子ども・子育て支援事業計画の進行管理について

『霧島市子ども・子育て会議』において、霧島市子ども・子育て支援事業計画（Plan）の所期の目的を達成するために、計画に基づく取組（Do）の達成状況を継続的に把握・評価（Check）し、その結果を踏まえた計画の改善（Act）を図るといった、PDCAサイクルによる適切な進行管理を行ないます。

Plan【計画の策定】

計画における具体的な取組を実行するための個別の事業を設定します。（資料2のとおり）

【個別事業の設定イメージ】



Do【計画の推進】

市民、地域、行政などが連携を図りながら、計画における具体的な取組（個別事業）を実施します。

■個別事業の現状把握（資料3のとおり）

- ①手段（実際に行なっていること）⇒活動指標（何をどれだけやったか）
- ②対象（誰、何を対象としているのか）⇒対象指標（対象の大きさ）
- ③意図（対象をどうしたいのか）⇒成果指標（意図の達成度）
- ④結果（どのような結果に結びつくのか）⇒上位成果指標（目的の達成度）

Act【見直し・改善】

点検・評価結果に応じて、計画内容の見直し、新規事業の検討等を行ないます。

■評価結果を踏まえた、事業の方向性等の整理

- ①事業の方向性（継続・休止・廃止など）
- ②取り組むべき課題の抽出
- ③次年度に向けた取組目標の設定

Check【点検・評価】

具体的な取組（個別事業）の実施状況等を点検・評価します。

■点検・評価方法

個別事業の評価

事業の目的（対象・意図・結果）と実績（成果）等を4つの視点（目的妥当性・有効性・効率性・公平性）で評価します。

+

（仮）子ども・子育てに関する意識調査結果

市民、団体、子育て支援の現場で働く方々からの評価・意見等を把握し、その結果を勘案したうえで、点検・評価を行ないます。※調査内容・方法等については、今後、子ども・子育て会議において協議したいと考えています。